

# 水害

平成24年7月12日に発生した九州北部豪雨では、千年に1度という大雨が阿蘇地域に大きな被害をもたらしました。

また、平成28年4月16日には熊本地震本震、同年10月8日には阿蘇中岳の爆発的噴火と、私たちは、短い期間で立て続けに自然の脅威を体験してきました。

これから梅雨の時期に入ります。災害は私たちのまわりに常に潜んでいるという意識を持ち、これまでの経験を教訓に次の災害に日々備えなければなりません。

自分や家族の命を守るため、楽観的な考えを捨て、日頃から防災に対する正しい知識を身に付けましょう。

# 災害に備える

# 土砂災害

防災情報に関するお問い合わせ  
総務課防災対策室 ☎ 22-3111

# 風水害 から身を守る

対策の基本は  
情報収集と早めの避難

近年、台風や豪雨によって九州各地で水に起因する大規模な災害が多発しています。

台風や豪雨は、地震と違い事前に予測が可能であるため、情報を収集し、早めの避難が重要です。

日頃の備え

## 防災情報の収集

気象台の発表する大雨情報や台風の情報に注意しましょう。(8ページ参照)

## 地域の危険箇所や避難経路の確認

防災マップなどでお住まいの地域の危険箇所(過去に浸水した場所など)や避難経路を確認し把握しておきましょう。



雨がひどいとき

## 早めの避難を!

夜間や大雨時は、避難そのものが危険です。大雨が予想される場合は、本格的に雨が降り出す前の明るい時間帯に、早めに避難するよう心がけましょう。

## 避難が危険な場合

建物の2階や山の反対側など、家の中でもできるだけ安全なところに避難しましょう。



## 避難するときの注意点

- 安全で動きやすい服装
  - ・長靴は水が溜まると動きにくくなるので厳禁!
- 足元に注意
  - ・歩行可能な水深は、大人男性 70cm、女性 50cm とされています。
  - ・マンホール、側溝などに注意しましょう。
- 隣近所で声を掛け合って避難
- 病人や高齢者は背負って避難
- 子どもは大人が手をつないだり、ライフジャケットなどをつける



台風時など、雨風が強い中での以下の行動は大変危険です。  
**絶対にやめましょう!**

- 田畑の様子を見に行く
- 川の様子を見に行く
- 屋根に上がって作業する

# 土砂災害

## から身を守る

命に係わる災害  
大雨情報に注意し早めの避難を！

土砂災害は命に係わる重大な被害をもたらします。

梅雨や台風などで短時間にたくさんの雨が降るときには特に注意が必要です。

前兆現象を覚えておきましょう。



### 土砂災害はこんな時に発生します

- 大雨や雪どけ、地震、火山噴火
- 梅雨時期や台風など雨の多くなる時期
- 降水量が1時間に20ミリ以上、  
または降り始めてから100ミリ以上

※熊本地震により地盤が緩んでいる箇所もあり、通常よりも土砂災害が発生しやすい状況になっています。

## 前兆現象を見落とさないで！

### 土石流

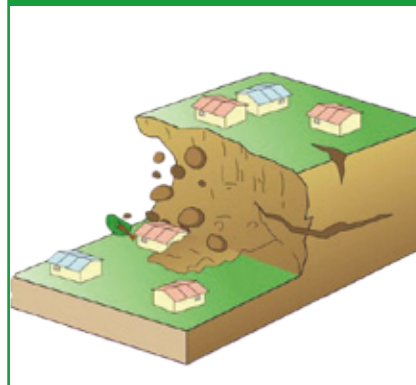


長雨や集中豪雨によって、石や土砂が水と一緒にあって一気に下流へ流れる現象。

#### 【前兆現象】

- 山鳴りがする。
- 川が急に濁り、流木などが混ざる。
- 土臭いにおいがする。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。

### がけ崩れ



長雨や集中豪雨によって、斜面が急に崩れ落ちる現象。

#### 【前兆現象】

- がけから水が湧き出してくる。
- がけに亀裂が入る。
- がけから小石が落ちてくる。
- がけから木の根の切れる等の異様な音がする。
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く。

### 地すべり



地下水などが粘土のような滑りやすい地面にしみこんで、その影響で地面が動き出す現象。

#### 【前兆現象】

- 沢や井戸の水が濁る。
- 地面にひび割れができる。
- 斜面から水が湧き出す。
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く。

## 日頃の備え

### 安全な場所で過ごす

日頃から、がけから離れた部屋や2階で過ごすことが重要です。また、深夜の集中豪雨などにより、外へ避難ができない場合の緊急時と同様です。



### 防災情報の収集

テレビ・ラジオ・インターネット等で警戒・気象情報や土砂災害危険度情報（8ページ参照）を確認しましょう。

## 土砂災害の危険箇所を事前に確認

市が作成している「防災マップ」や県のWebサイト「土砂災害情報マップ」をチェックし、自分の家が土砂災害の危険箇所にあたるかどうかを把握しておきましょう。危険箇所にあたる場合は、事前に避難場所や避難経路を家族で確認しておきましょう。



熊本県 土砂災害情報マップ 検索

## 迷わず避難

### 危険を感じたら警報や勧告が出る前に

雨によって災害が発生しそうな場合、大雨警報や土砂災害警戒情報（※）が発表され、避難勧告が発令されますが、危険な兆候を感じたら警報や勧告を待たず、迷わず安全な場所に避難しましょう。

がけ下や山すそに住んでいる人は、周囲の状況変化に特に注意し、早めの行動を心がけましょう。



※土砂災害警戒情報とは、土砂災害の危険が高まった場合に熊本地方気象台と熊本県が共同で発表するものです。

## お知らせ端末や防災行政無線の受信機をチェックしましょう

お知らせ端末や防災行政無線で警報や避難勧告、避難所開設情報などを発信しています。電源は常にオンにし、電池交換や不具合がないか日頃からチェックしておきましょう。

お知らせ端末に関すること  
 図情報管理室 ☎ 22-3253

防災無線に関すること  
 図防災対策室 ☎ 22-3111



お知らせ端末



旧一の宮町・旧波野村  
 防災無線戸別受信機



旧阿蘇町  
 防災無線戸別受信機

## 事前に確認




# 防災情報

最新情報や地域の情報をしっかり入手  
状況を把握し避難に備える！

情報収集は、防災対策の第一歩。

最新の防災情報を入手し、現状把握や将来予測により危険を察知し、避難のタイミングを逃さないことが重要です。

### 携帯電話やパソコンから入手できる防災情報

<p style="text-align: center;"><b>熊本県防災情報メール</b></p> <p>県内の防災情報発表された場合に携帯電話に直ちにメール配信されるサービスです。</p> 	<p style="text-align: center;"><b>熊本県統合型防災情報システム</b></p> <p>県内の警戒情報や気象情報、土砂災害危険度情報等をリアルタイムに確認できます。</p> <p style="text-align: right;"><input type="text" value="熊本県統合型防災"/> <input type="button" value="検索"/></p>
<p style="text-align: center;"><b>阿蘇安心安全ネットワーク</b></p> <p>阿蘇地域の災害情報をいち早く携帯電話にメールをお届けします。</p> 	<p style="text-align: center;"><b>熊本県防災情報ホームページ</b></p> <p>県内の危険箇所等を確認することができます。</p> <p style="text-align: right;"><input type="text" value="熊本県防災"/> <input type="button" value="検索"/></p>
<p style="text-align: center;"><b>お知らせ端末告知情報</b></p> <p>市の『お知らせ端末』に配信される告知をスマートフォンでも見ることができます。</p> 	<p style="text-align: center;"><b>川の防災情報</b></p> <p>河川の水位情報やライブカメラをリアルタイムで確認できます。</p> <p style="text-align: right;"><input type="text" value="川の防災情報"/> <input type="button" value="検索"/></p>

### 市内の自主避難所と指定避難所

対象地域	自主避難所	避難勧告・指示発令時に順次開設予定の指定避難所
一の宮地区	●一の宮中体育館	●一の宮体育館 ●一の宮小体育館 ●一の宮中体育館 ●坂梨公民館 ●旧坂梨小体育館 ●旧古城小体育館 ●中通公民館 ●中通体育館 ●荻の草公民館 ●農業構造改善センター ●かんぼの宿阿蘇 ●阿蘇中央高校阿蘇清峰校舎体育館
阿蘇地区	●農村環境改善センター(※) ●阿蘇西小(阿蘇西校舎)体育館	●阿蘇体育館 ●農村環境改善センター(※) ●阿蘇中体育館(※) ●旧深葉分校 ●山田小体育館 ●阿蘇小体育館 ●旧乙姫小体育館 ●阿蘇西小(阿蘇西校舎)体育館 ●阿蘇西小(尾ヶ石校舎)体育館(※) ●鷲の石公民館 ●今町公民館 ●阿蘇市コミュニティセンター ●赤水公民館 ●永草公民館 ●狩尾1区公民館 ●狩尾2区公民館(※) ●跡ヶ瀬コミュニケーションセンター(※) ●旧J A阿蘇尾ヶ石支所
波野地区	●波野保健福祉センター	●波野体育館 ●波野公民館 ●波野保健福祉センター ●波野中体育館 ●波野小体育館 ●やすらぎ交流館 ●道の駅波野「神楽苑」 ●農村婦人の家 ●郷土芸能伝承館

※九州北部豪雨災害と同等以上(浸水の恐れがある)の場合には利用できません。

# 備えて安心 非常用品

普段から準備し、  
持ち出しやすい場所に備える！

何から始める？

## 自宅で備蓄を

熊本地震では、電気・水道などのライフライン被害や物資供給の停滞が発生しました。発災後、自宅に住むことが可能であれば、当面生活ができるように、日頃から自宅で生活する上で必要なものを備えておくことが重要です。

## 無駄にならない 日常備蓄

これまでの災害用備蓄は、乾パンや懐中電灯など普段使わないものを用意する特別なことと考えられてきました。しかし、日頃利用している日持ちする食料品（インスタントや乾物等）や生活必需品を少し多めに購入しておく「日常備蓄」なら簡単に無駄にならない備蓄ができます。

## 備蓄品

救助が届くまでの数日間（最低3日間）を自給自足できるよう準備しておくものです。災害後に取り出しやすく運びやすいようケースにまとめ、倉庫、物置、キッチン、押入れなどいくつかに分けて備蓄しておく便利です。

## 非常持出品

避難するときにサッと持ち出すものです。これだけは最低限用意しておきましょう。両手が使えるリュックサックなどを「非常用持出袋」として準備しましょう。家族構成などを考えた上で、必要なものを中に入れ、玄関など持ち出しやすい場所に置いておきましょう。



四角の枠にチェックを入れて確認しましょう！

### 食料品

- レトルト食品・アルファ米
- インスタントラーメン・カップみそ汁
- 飲料水

### 生活用品

- 給水用ポリタンク
- カセットコンロ
- ティッシュペーパー・ウエットティッシュ
- ラップフィルム
- 紙皿・紙コップ・割りばし
- 簡易トイレ
- 水不要のシャンプー
- ビニール袋
- ロープ
- 工具セット
- ぼうき・ちりとり
- 長靴



※飲料水とは別に、物を洗ったりトイレを流す水も必要です。日頃からためておくなどして備えておきましょう。

### 貴重品類

- 小銭
- 預金通帳
- 印鑑
- 健康保険証・免許証等(コピー)

### 生活用品

- 厚手の手袋
- 毛布
- ライター・マッチ
- ナイフ
- 携帯用トイレ
- ウエットティッシュ

### 非常食品

- 乾パン
- 缶詰
- 栄養補助食品
- アメ・チョコレート
- 飲料水

### 救急用具

- お薬手帳
- 胃腸薬・便秘薬・持病の薬
- 生理用品

### 避難用具

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備の乾電池
- ヘルメット・防災ずきん

### 衣料品

- 下着・靴下
- 長袖・長ズボン
- 防寒用ジャケット・雨具

### その他

- 携帯用カイロ